

# 第 60 回西日本 V E 大会

## 変革の原動力 V E

### ～創造力と熱意が未来を拓く～

**日時**

2016 年 9 月 30 日（金）10:00～17:00

**会場**

エソール広島 2 階多目的ホール

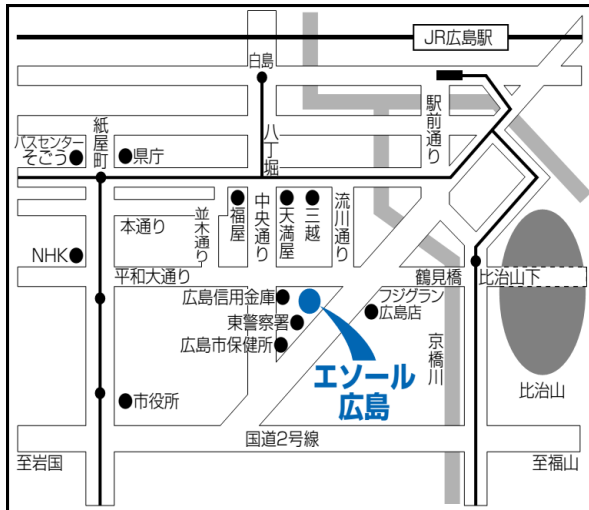
**参加費**

一般:13,400 円 VE 有資格者/会員の紹介:11,400 円 協会会員:10,300 円  
※上記料金には、資料代、消費税が含まれております。

**主催**

公益社団法人 日本バリュー・エンジニアリング協会 西日本支部

#### 会場へのご案内



#### エソール広島

〒730-0043 広島市中区富士見町 11 番 6 号  
TEL 082-242-5252

#### ■ 広島バス ■

- 26 広島駅～旭町(富士見町下車)  
※26-1 は通りませんのでご注意ください。
- 23 横川駅～大学病院 (富士見町下車)
- 23-1 横川駅～大学病院 (田中町下車)
- 50 広島駅～アルパーク (宝町北下車)

#### ■ 広電バス ■

- 12 戸坂～仁保 (富士見町または保健所前下車)

#### ■ 広電電車 ■

- 1 宇品線 (中電前下車 徒歩およそ 10 分)



前回の様子

#### 特にご参加いただきたい方 (どなたでもご参加いただけます)

- 効果的な改善手法をお探しの方
- V E の導入・実践をお考えの方
- V E 導入・実践上の問題でお困りの方、など

- 申込方法: 以下の参加申込書を下記の申込先に F A X でお送りください。  
ホームページ (<http://www.sjve.org>) からの申し込みも可能です。
- 定 員: 120 名 ■ 申込受付: 2016 年 9 月 23 日 (金) まで

#### 「第 60 回西日本 V E 大会」参加申込書 FAX03-5430-4431

区 分	<input type="checkbox"/> 日本 V E 協会の会員 <input type="checkbox"/> 会員の紹介(紹介企業 _____) <input type="checkbox"/> 一般		
貴 社 名			
申込担当者		所属・役職	
E-mail		T E L	
所在地	〒 _____		
参加者氏名	所属・役職	VE 資格	懇親会 【参加の場合のみ〇】

※ご記入の個人情報は、事務局で厳正かつ適正に管理いたします。詳しくは、ホームページ (<http://www.sjve.org>) の「個人情報保護方針」をご覧ください。

# プログラム

10:00	● <b>開会にあたって</b>	(公社)日本バリュー・エンジニアリング協会 西日本支部 副支部長 岡田 靖治
10:10	● <b>基調講演</b>	
	<b>ものづくりのプレイクスルーで未来を拓け</b> ～IoT 活用で起こす、ものづくりのイノベーション～	
	昨今、IoT やインダストリー4.0が話題となっている。今回の講演では、これらの動向を現地訪問(米・独)情報も交えて考察していく。あわせて、日本の製造業の強みを活かし、どのようなアプローチがあるのか? 新たな動きを利用して、さらなる競争力を上げるための考察を行っていく。	
11:10	(株)日本能率協会コンサルティング 生産エンジニアリング革新センター センター長 シニア・コンサルタント 石田 秀夫氏	
<b>休 憩</b>		
11:20	● <b>VE先進企業に学ぶ(2015年度VE活動優秀賞 受賞)</b>	
	<b>VE活動の定着・拡大・深化に向けた取り組み</b> ～VE適用段階の上流化とVE教育内容の充実化～	
	当製作所では、VE活動を開発プロセスの上流側に順次移行している。テアダウン活動を機能別目標コスト設定に活用し、構想図面を用いた1図面VE®によるアイデア発想を実施している。また、VE活動強化のためにVE資格取得や実務者・管理者・取引先への教育・啓発活動を実施している。	
12:10	三菱電機(株)福山製作所 生産システム推進部技術管理課 VE支援グループ VES 田丸 裕氏	
<b>昼食・休憩</b>		
13:10	● <b>VE事例紹介①</b>	
	<b>自動車の軽量化に適用したVE事例</b> ～新型ロードスターの軽量化技術～	
	4代目の新型ロードスターは歴代モデルが構築してきたライトウェイトスポーツカーであり、「人馬一体」感を更に進化させるために軽量化に力を注ぎ開発した商品である。今回軽量化目標を達成するために設計、生産などの関係者が一体となり活動したVE事例を紹介する。	
13:40	マツダ(株) VEセンター アシスタントマネージャー 白井 和彦氏	
13:40	● <b>VE事例紹介②</b>	
	<b>中国におけるWAVE法を活用した小集団活動の事例発表</b>	
	小集団活動の定着に苦慮していた中国の北川(瀋陽)工業機械製造有限公司は、この度「WAVE法」を取り入れて小集団活動を実践した。2チームが1回40分、月4回、4ヶ月、年間2テーマの活動を実践し、優秀賞に輝いた改善活動の実態と改善内容を発表する。	
14:10	北川(瀋陽)工業機械製造有限公司 製造部 張 殊郡氏、于 暢氏	
<b>休 憩</b>		
14:20	● <b>VE事例紹介③</b>	
	<b>病院建替え工事へのVE適用</b> ～厳しい工程、および環境条件下での合理化の追求～	
	病院の建替え工事において、閑静な住宅地・狭い前面道路を有する条件下で納期内に完成させるためにはPCaPC工事のタクトを厳守することが最大の課題であった。そこでタクトの構成要素を見直し、工程短縮・品質上のクレーム予防を実現した事例を紹介する。	
14:50	(株)フジタ 広島支店 建築工事部 工事担当 VEL 山本 純也氏	
14:50	● <b>VE事例紹介④</b>	
	<b>外食産業におけるサービスVEの取り組み</b>	
	2013年より3年取り組んだBtoCサービス業(外食業)全社VE導入について、導入期の経緯や適用の工夫、実践により得たサービス業ならではの思われる事項を述べる。魅力機能の達成度が問われるテーマが多いなかで、表出する課題とその取り組み方法などの事例を紹介する。	
15:20	(株)サイゼリヤ PM本部変革推進部 部長 内村さやか氏	
<b>休 憩</b>		
15:30	● <b>特別講演</b>	
	<b>事を成すは逆境にあり、事を破るは順境にあり</b>	
	一時期は倒産寸前まで追い込まれた八天堂。極限の大ピンチの中、まったく性格の違う弟からの資金援助をきっかけに回復を果たす。その後、大ヒット商品「くりむパン」を生み出すなどして、急激なV字回復を遂げている。今回は、逆境の中で森光が何を考え、実行したのか、当時の秘話など含めお話しする。	
16:30	(株)八天堂 代表取締役 森光 孝雅氏	
<b>休 憩</b>		
16:40	● <b>バリュー・コンテスト当選発表</b>	
16:55	● <b>閉会にあたって</b>	(公社)日本バリュー・エンジニアリング協会 顧問 藤川 和久
17:00		
17:15	● <b>懇親会</b> ※大会とは別に、参加費3,000円が必要となります。	
18:45		

## ◆基調講演：石田 秀夫氏

大手自動車メーカーの生産技術部門の実務を経て、2001年にJMACに入社。ものづくり領域(開発・設計～生産技術～生産)のシームレスな改革・改善活動のコンサルティングに長年従事。生産技術リードでものづくりを変え、それを企業の段違いな競争力にするコンサルティングを推進中である。近年は日本版インダストリー4.0や生産戦略/生産技術戦略、ものづくりグランドデザインを主要テーマにしている。



## ◆特別講演：森光 孝雅氏

昭和61年、パン職人修行 神戸フロインドリーブ、東京大丸内ポール・ボキューズ等。平成3年、三原市宮浦に「たかちゃんのパン屋」開店。広島県内に焼き立てベーカリーを10店舗出店。平成21年、スイーツパン専門店として屋号を「八天堂」に統一する。100種類のパンから1種類に。くりむパン発売。平成23年、中国地域ニュービジネス協議会による中国地域ニュービジネス優秀賞受賞。同年日本ニュービジネス協議会による日本ニュービジネス優秀賞受賞。平成25年、広島みはら臨空工場、新本社設立。平成26年、海外初出店(シンガポールにて催事出店)。同年、HACHI PAN CAFÉ 開店。平成27年、韓国常設店(三大百貨店)、東京直営店(東京ドームシティ ラクーア)、フィリピン常設店を開店。同年、Hattendo Singapore Pte.ltd 設立(海外法人)。平成28年、三原市認可保育園開園。同年、体験型カフェ Cafelie オープン。

